



バラスト水管理システムの船上試験

株式会社MTIはJFEエンジニアリング株式会社と共同で、船舶用バラスト水管理システムの実証試験装置JFE-BWMS (国内最大の処理能力1,000m³/h)をM.V. SAGA PIONEERに搭載し、2008年11月より船上における試験に取り組んでいます。

船上試験は、実船におけるバラスト水管理システム全体の適用性の確認を目的に実施しています。今後は、平行して実施された陸上試験のデータと共に申請を行い、2009年度中にIMO(国際海事機関)の装置付薬剤の最終承認取得、並びに国土交通省の型式承認取得を目指します。



M.V. SAGA PIONEER (Box Shape Bulker) *全長 199.20m
*積載重量トン数 46,882MT



船内での微生物個体数の計測

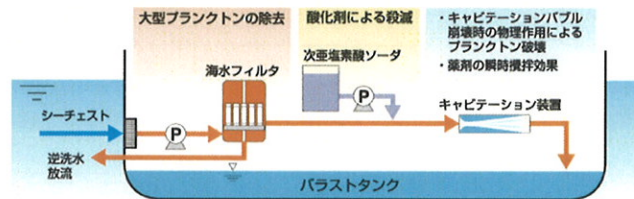
近年、バラスト水に混入し船舶により運ばれる貝や藻類等の海洋生物及び病原体が、移動先の水域生態系に影響を与えることからグローバルな問題となっています。

今後もMTIとJFEエンジニアリングは最先端の環境技術によって海洋環境の保全に貢献します。

【JFE-BWMSのシステム構成図】

バラスト水 注水・排水時装置稼働フロー

●バラスト水 注水時 (荷揚時)



●バラスト水 排水時 (荷積時)

